

第2回

# 市町村 橋梁の 長寿命 化を 考える シン ポジ ウム

参加費  
無料



## “ふくしま発”

2013  
9/27 (金)  
13:00~16:50

開催  
場所

日本大学工学部  
ハットNE3階 AV教室

近年、東日本大震災の発生、高速道路トンネルの崩落事故といった背景から、橋をはじめとするインフラの老朽化が大きな社会問題となっています。この問題は、予算や人材が十分でない地方自治体ほど深刻であり、ふくしまも例外ではありません。このような背景の下、今年4月、福島県内の主として市町村で管理しているインフラの長寿命化策を考える「ふくしまインフラ長寿命化研究会（代表：日本大学工学部 岩城一郎）」が発足しました。産官学で構成される会員により、福島県内のインフラの現状を調査し、各地域の身の丈に合ったインフラ長寿命化策を提言、実践することを目的としています。

本シンポジウムは昨年9月14日に日本大学工学部で開催された「ふくしま発」市町村橋梁の長寿命化を考えるシンポジウムに続く第2回目で、今年から「ふくしまインフラ長寿命化研究会」が主催することになりました。今回は、長崎県で道守システムの構築を推進する長崎大学副学長松田浩教授に基調講演をお願いしました。また、昨年のパネリストが各々発言した事項について1年間の活動成果を発表し、パネルディスカッションでは、課題を検証しながら、今後に繋がる合理的かつ実効性のある方策について考えます。

【司会】日本大学准教授 子田康弘

挨拶 13:00-13:05

日本大学工学部教授 岩城一郎

基調講演 13:05-14:05

長崎大学副学長 大学院工学研究科教授  
松田 浩

「観光ナガサキを支える“道守”養成ユニット」  
～産学官民連携による新しい社会資本整備への挑戦～

休憩 14:05-14:15

話題提供 14:15-15:35

北海道大学大学院工学研究科准教授

佐藤靖彦  
日本大学工学部教授 岩城一郎  
ふくしま市町村支援機構 丹治峯人  
陸奥テックコンサル株式会社 高橋明彦

休憩 15:35-15:45

パネルディスカッション 15:45-16:45

コーディネーター：NHKエンタープライズ  
平原由三枝

【パネリスト】

松田浩、佐藤靖彦、岩城一郎、  
丹治峯人、高橋明彦

閉会挨拶 16:45-16:50

申込  
方法

原則、E-mailにて、氏名、勤務先（所属、住所、電話番号）を記入の上、下記申込先へ送付ください。E-mailが使用できないなど、やむを得ない場合のみ裏面を利用し、FAXにて申し込みください。申込期限は9月20日です。なお、定員（200名）になり次第締め切りますのでお早めにお申し込みください。

申込  
先

ふくしまインフラ長寿命化研究会事務局 担当：本田美智枝  
E-mail : concrete@civil.ce.nihon-u.ac.jp, TEL&FAX : 024-956-8716

# “ふくしま発” 第2回 市町村桥梁の 長寿命化を考えるシンポジウム

開催日時 平成25年 **9月27日(金)**  
13:00~16:50

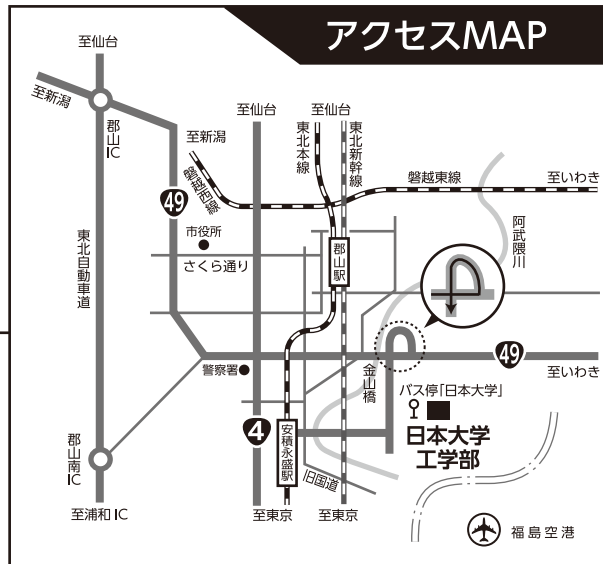
会場 **日本大学工学部**  
ハットNE3階 AV教室

## 日本大学工学部

〒963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原1

### JR東北本線

- ① 郡山駅→日本大学下車(日大行バス 20分)
- ② 安積永盛駅下車(徒歩15分)



## 大学内 MAP



《お申込み欄》 枠内に必要事項をご記入ください。

参加者 氏名 (複数名 記入可)			
勤務先			所属
住所			TEL

問合せ先

ふくしまインフラ長寿命化研究会 担当：本田美智枝  
E-mail : concrete@civil.ce.nihon-u.ac.jp